



平成 30 年 4 月 27 日

各位

会 社 名 燦キャピタルマネージメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 前田 健司
(コード番号：東証 JASDAQ2134)
問 合 先 取締役 経営企画室長 松本 一郎
(TEL. 06-6205-5611)
U R L <http://www.sun-capitalmanagement.co.jp>

タイにおけるバイオマス発電関連事業の計画見直しに関するお知らせ

平成 29 年 3 月 30 日付「当社孫会社によるタイにおけるバイオマス発電関連事業への出資に関するお知らせ」及び平成 29 年 4 月 19 日付「当社孫会社が出資した SPC（特別目的会社）によるタイにおけるバイオマス燃料製造施設建設のための事業用地取得に関するお知らせ」で公表いたしました、タイにおけるバイオマス燃料製造事業（以下、「本事業」といいます。）の計画を見直すことといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 計画見直しに至る経緯

当社の海外子会社である SUN GREEN POWER ENERGY PTE.LTD.（以下、「SGPE 社」といいます。）は、バイオマス発電関連事業として、タイにおけるバイオマス燃料の製造・販売事業（以下、「本事業」といいます。）を行うために、SGPE 社 100%出資のシンガポール法人 SUN BIOMASS PTE.LTD.（以下、「SUN-BIO 社」といいます。）を設立し、平成 29 年 2 月 14 日付で SGPE 社及び現地のバイオマス燃料製造企業である LCB BIOMASS CO.,LTD.（以下、「LCB 社」といいます。）並びに日本のエネルギー商社（以下、「エネルギー商社」といいます。）との間で本事業に関する MOU（覚書）を締結し、当該 MOU に基づき、LCB 社が設立した TRANG BIOMASS COMPANY LIMITED.（本事業のみを行うことを目的として設立された現地ジョイントベンチャーのための SPC、以下、「TRANG-BIO 社」といいます。）に対し、SUN-BIO 社が 44%、LCB 社が 56%を出資し、当該出資金を使って、本事業のためにタイ国トラン市の事業用地（以下、「本事業用地」といいます。）を取得いたしました。

本事業に関する MOU で合意されていた当初の計画では、TRANG-BIO 社が本事業用地を取得後、各種許認可取得作業、エネルギー商社の SUN-BIO 社への資本参加、SUN-BIO 社を含む第三者からの出資やローンによる資金調達を行い、バイオマス燃料製造設備が完成次第、エネルギー商社を経由して開発予定の日本のバイオマス発電所へバイオマス燃料を販売するというものでした。

しかしながら、本事業におけるバイオマス燃料の最終納入先である日本のバイオマス発電所



の開発が当初の計画よりも大幅に遅れるという報告がエネルギー商社より LCB 社にあったことから、SGPE 社としては、TRANG-BIO 社に対する SUN-BIO 社の出資持分の地位譲渡、または本事業におけるパートナーの変更等の計画の見直しを LCB 社と協議すること等の対応を検討しておりました。

今般、当該 MOU の当事者の一社であるエネルギー商社から、同社の諸事情により本事業から撤退するとの一方的な申し出があったことから、今後、SGPE 社及び LCB 社の 2 社間で、本事業用地の活用による事業計画の見直し、または用地売却も選択肢の一つとして視野に入れながら協議を行うこととなりました。

なお、計画の変更等の確定事項につきましては、決定し次第、開示いたします。

2. 今後の見通し

本件が当社の当期連結業績に与える影響は未定であります。今後、当社の連結業績に重要な影響を与えることが判明した場合には、速やかに開示いたします。

以上